

岩手県職労

月2回刊=1624号
2023年5月15日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

4・27人事課総括課長着任交渉 公務に精励できる職場環境へ 県職労と継続協議

県職労は4月27日、内城仁人事課総括課長と着任交渉を行った。内城人事課長は、「公務に精励できる環境を整えることが県勢の発展に資すると認識している。これまで同様、県職労と十分に協議を行う姿勢で臨む」と基本姿勢を示した。交渉では人員確保、手当改善、会計年度任用職員制度などの課題改善を求めた。

【労使関係】

勤務・労働条件に関わる変更や決定に際しては、これまで同様、組合と十分に協議し、可能な限り理解と協力を得ながら行う。

【欠員状況・人員確保対策】

4月時点の欠員は9人。



▲人事課総括課長交渉に臨む県職労交渉団 (右下円内は回答する内城人事課総括課長)

県職労と継続協議

の確保を図っていく。交渉回数定数に対する欠員数以上に職場で感じている人員不足の認識は大きい。業務量に見合った人員配置を求める。

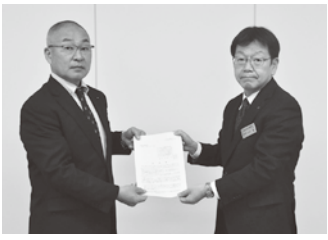
【専門職種の人員確保】

総合土木(予定9人↓10人採用)、社会福祉(予定

4・27地公闘春闘期要請書提出

生活給として ふさわしい賃上げを!

4月27日、岩手県地方公務員共闘会議(議長・佐藤工岩教組委員長)は2023県人勤に向け24項目からなる人事委員長あて要請書



▲山村人事委員会事務局長に要請書を手渡す佐藤地公闘議長(左)

「民間春闘の妥結状況は、労組要求に対して満額回答となるなど、バブル崩壊後最高の賃上げ幅となっている。現在直面している物価高に誰もが苦しんでいる。生活給としてふさわしい賃金改定をお願いする」とあいさつ。

「今年の春闘は、全国及び本県ともに、高い賃上げ率であるとの報道がされている。勧告に向けた本年の民間給与実態調査は、昨年と同様のスケジュールで実施しているところ。中立的かつ公正な専門機関として対応したい」とした。



▲賃金改善等を求める地公闘役員

出席した役員からは、「55歳昇給抑制により、高齢層は長期間給料が上がらず、勤務意欲がなくなったとの話を聞く。魅力がない職場には人は来ない。人員確保の観点からも賃金改善を求める」と強く訴えた。

今後の取り組み

今年度骨子案が示される予定の「社会と公務の変化に応じた給与制度の整備」は、更なる賃金抑制につながる懸念があり注視が必要。地公闘は継続課題の改善実現のため、人事委員会勧告に向けて取り組みを強化していく。

まれる手当の見直しは、人事委員会勧告を受けて改定を行う必要があると認識。人事委員会と意見交換しながら対応を検討していく。

「交渉団」鳥インフルエンザに係る防疫等作業手当をはじめ、当県の特殊勤務手当は他県と比較して手当額が低い。近隣各県の状況を確認のうえ、増額を求める。

【会計年度任用職員】

来年度に係る会計年度任用職員の配置決定の時期は、前年度の業務の進捗状況や職場全体の体制を踏まえて検討する必要があるほか、予算編成等の事情により、早期化は困難であるが、検討状況等は、各部署において所属に随時情報提供しながら丁寧に対応していく。

【交渉回数】



▲4年ぶりの通常開催となった県中央メーデー集会

5・1 連合岩手第94回中央メーデー

支え合い・助け合う社会をつくり、「くらし」をまもる!

5月1日、第94回岩手県中央メーデーが、盛岡城跡公園で4年ぶりに通常開催

された。主催者の佐々木秀市連合岩手会長から「この間、連合は全ての加盟労働組合で労使協議を行い、賃上げに取り組みしており、その結果、中間報告の段階で10,086円と昨年を上回る賃上げ回答となっている」「平和な世界、政策実現のため、団結を強めていこう」とあいさつがあった。

最後に、誰一人取り残されることがない社会、笑顔あふれる未来をめざし、運動を推進するメーデー宣言を採択、団結ガンバローで締めくくった。



▲集会後の参加者によるデモ行進

矢巾町議会議員選挙

「山本よしあき」初当選

4月18日告示・4月23日投票の矢巾町議会議員選挙(定数18人、立候補者19人)で、県職労推薦候補の



▲初当選に万歳する山本よしあき町議(中央)

山本よしあきさんは、「多くの仲間の支援のおかげで、初当選を果たすことができました。地域の皆さんの声をしっかりと集め、対話を大切に、町政に反映していきたい」と述べ、決意を新たにしました。

第五世代

3年以上続いたコロナ感染症もようやく5月8日に5類感染症となり、元の生活に本格的に戻りつつある。これだけ顔があわせて集う機会も戻らそう▼コロナ感染症は私たちの生活全てを変容させ、労働運動もその流れで活動の進め方も変更を余儀なくされた。コロナ前に比べると情報通信技術は各段に進み、デジタル技術を駆使した仕事も急激に進み、「労働」への捉え方も変わっていったに違いない▼しかし、社会がどのように変貌を遂げて、私たちは働かなければ生活できないことには変わらない。コロナ時には保健所を中心に勤務を余儀なくされたことを踏まえれば、公務職場の立ち位置も重要である。そうした中、社会が変貌しても、私たち労働者の置かれている立場をしっかりと把握し、それに寄り添える社会・政治が必要なことには不変なままだといえよう▼そうした中、街には岩手の政治を変えようと躍起になっている方の顔が目立つ。コロナを克服し、コロナを教訓としながら、真に私たち労働者の声に即した方なのか、じっくり吟味し、誤った判断とならないよう見極めなければならない。

年に一度のご案内! 「労働組合」は「仲間どうしの助け合い」…組合員だからこそ

新「団体生命共済」を利用しよう!



～継続・新規の申込期限は
6月14日(水)～

(支部によっては、これよりも早い申込期限が設定されている場合がありますのでご注意ください)

【こくみん共済coop自治労共済推進本部資料より抜粋】

自治労共済推進本部岩手県支部による年に一度の団体生命共済の募集時期(契約10月発効)となりました。助け合いの制度趣旨をご理解いただき、この機会に全ての組合員の御利用をお願いたします。

特に、組合員の80%以上が加入すると、「非通常就業者」でも組合員本人に限り最低保障額の範囲で加入することが出来る「組織加入単組」の特典を受けることが出来るようになります。県職労の現在の加入率は約71・2%です。より多くの組合員の加入により、「組織加入単組」を実現しましょう。

詳細は、「じちろう共済パンフレット」をご覧ください。だき、各支部で開催される共済説明会へ参加いただくようお願いいたします。

これだけは その1 団体生命共済

リーズナブルな掛金でワイドな保障!

必要な保障を団体生命共済1つで幅広くカバー

死亡・入院・通院・手術の保障はもちろん、がん診断・先進医療などの保障までカバーできるので、団体生命共済1つ備えておけば安心です。また、団体生命共済ならシングル向けの小さな保障から子育て世代向けの大きな保障まで、ライフステージに合わせて自分に合ったものをムリ・ムダなく選択でき、入職から退職後まで組合員を支えます。

退職後は「じちろう退職者団体生命共済」に移行加入することで最長85歳まで継続可能です。

スケールメリットを活かした割安な掛金

全国に多くの加入者がいるスケールメリットを活かして、割安な掛金を実現しています。また、掛金は性別・年齢で異なりますが、若い方は特に手ごろな掛金で利用できる点は必ずチェックしてほしいポイントです。

あと嬉しい、割り戻し金制度

非営利事業のため、毎年の決算で剰余が生じた場合は「割り戻し金」として還元されるのも嬉しいポイントです。

2022年度 割り戻し金の返戻率の実績 **約18.1%**

最後のひと押し

突然の事故はいつ起こるか分からず、起きてから備えるのは遅いのです。けがや病気を健康告知に該当してしまうと、後から保険(共済)に加入することは困難になります。まずは小さな保障からでも、健康なうちに加入することが大切です。保障は貯蓄の少ない若いときほど重要性が高くなります。

これだけは その2 長期共済

今すぐ始めなきゃ! コツコツ積み立て

早く始めるほどお得に積立金を増やせる

長期共済は「退職後の年金」のための積み立て制度。早く始めるほど返戻率が高まり、お得に積立金を増やせる仕組みなので、退職までに長い時間がある新入組合員にこそ活用してほしい制度です!

積立年数	掛金累計	積立金(解約返戻金)	返戻率
5年	180,000円	180,700円	100.4%
10年	360,000円	372,000円	103.3%
20年	720,000円	789,100円	109.6%
40年	1,440,000円	1,781,000円	123.7%

少額からでもムリなく積み立て

月払の場合、1,033,000円から最大50口まで払込掛金を選択できます。余裕のない若い時は少額から積み立て、余裕ができたら増口する利用方法がおすすめです。

最後のひと押し

退職後なんて先ずき、自分に私的年金が必要になるかもわからない…

年金が不要の場合は、「解約返戻金」として積立金を一括で受け取ることもできるので気軽に始められますよ!

困ったときはまず組合!

手続きは組合経由だから便利

団体生命共済は1年更新で、毎年申込書をお送りしています。手続きは組合経由で行うため、保障内容を変更したい場合などは、届いた申込書に記入して組合に提出すればOK。

掛金を払い忘れる心配がない

掛金はチェックオフ(給料から天引き)されるので、煩わしい手続きが不要です。

毎年保障を見直せる

自分にとって必要となる保障額は、毎年変わっていきます。もし更新期間が5年や10年だと、年々変化していく必要保障と意識してしまうことも…でも、1年更新の団体生命共済なら、そのときの自分にあわせて保障額にすることが出来ます。

表1 保険料(概算) (Eコース(月額)/E1コース(月額+ボーナス))

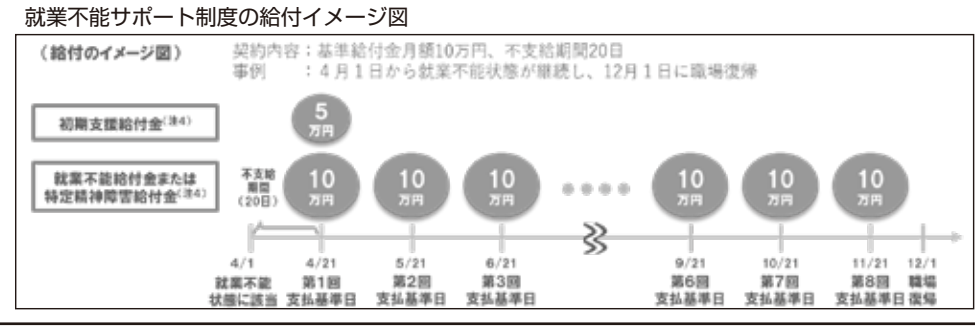
年齢【保険年齢】	月払(円)		ボーナス払(円)	
	男性	女性	男性	女性
18-35	1,113	790	2,797	1,984
36-40	1,072	940	2,743	2,406
41-45	1,009	792	2,971	2,333
46-50	1,036	805	2,929	2,276
51-55	995	711	3,436	2,455
56-60	982	612	3,432	2,138

表2 給付表 (Eコース(月額給付)/E1コース(月額+ボーナス給付))

年齢【保険年齢】	月額給付				ボーナス給付(年2回)			
	年金原資	年金月額【平均】	受取期間(年)	年金受取総額	年金原資	年金月額【平均】	受取期間(年)	年金受取総額
18-35	(万円) 1,197	(万円) 4.4	25	(万円) 1,347	(万円) 496	(万円) 11.1	25	(万円) 558
36-40	940	3.9	22	1,041	397	10	22	440
41-45	677	3	20	741	329	9	20	360
46-50	491	2.9	15	523	229	8.1	15	243
51-55	316	2.7	10	327	180	9.3	10	186
56-60	208	3.5	5	210	120	12.1	5	121

表3 就業不能サポート保険料(10万円コース)(概算)(円)

年齢	18~20歳	21~25歳	26~30歳	31~35歳	36~40歳	41~45歳
男性	1,195	1,220	1,230	1,385	1,490	1,615
女性	1,355	1,315	1,590	1,775	1,810	2,050



「まさか」の備えに 遺族附加年金共済 あとおし

県職労独自の共済を利用しましょう

ご遺族の役に立っていき残されたご遺族の生活資金を確保するためにも、じちろう団体生命共済等の利用と併せた「あとおし」の利用で、組合員のご家族をサポートすることが出来ます。家族の生活を守るため、ぜひ加入をお願いします。

「基本は C・C1/D・D1コース」

C・Dコースでそれぞれ年齢区分別に掛金・月額給付額が設定されています。また、C1・D1コースはボーナス給付もあります。

「お求めやすいEコースの利用を」

若年層の方や子どもが大

遺族附加年金共済「あとおし」は、組合員が万一死亡された場合などに、公的遺族年金の不足分を補い、ご遺族の皆さんの経済的・精神的な不安を和らげるものです。公的遺族年金だけでは現在の生活水準を維持することが難しいことから、県職労独自の共済制度として設けています。多くの組合員のご支援により過去10年間で15件、1,000万円以上が残された

「就業不能サポート」制度特約を新設

組合員本人が、ケガや病気、精神疾患によって20日以上長期療養(就業不能状態)が続いた場合、職場に復帰するまでの間、毎月10万円を給付する、就業不能サポート制度を新設します。

「あとおし」を利用して、組合員限定の県職労独自の制度です。加入していればよかったと後悔する前に、この機会にぜひ加入をお願いします。詳しくは、最寄りの組合書記局にご相談ください。

大きく変わったので保障額を減らしたい方向けにEコース(月額給付のみ)。E1コース(月額給付+ボーナス給付)があります(左表参照)。月額保険料を抑えたお求めやすい内容となっております。ご自身のライフスタイルに合わせた保障額にすることが出来ます。

「あとおし」を利用して保障額を増やしたい場合には、C・C1コース、D・D1コースへの移行が出来ます。制度内容等の詳細は、パンフレットを参照してください。

子どもの出産等で保障額を増やしたい場合には、C・C1コース、D・D1コースへの移行が出来ます。制度内容等の詳細は、パンフレットを参照してください。